

お得意様 各位

メンテナンスマニュアルのご利用について

○本メンテナンスマニュアルを利用しての修理や調整に伴う事故や破損、またはそれに伴う損害請求や第三者からの賠償請求については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

○このメンテナンスマニュアルは難易度の順に☆、☆☆、☆☆☆に区分されており、☆の数が多いほど、難易度が高くなります。難易度を参考にしながら、無理な修理を行わないようご注意ください。

○このメンテナンスマニュアルに記載の内容は、すべて株式会社ニチベいの該当商品についてのものです。他社商品のメンテナンスには使用できません。

○メンテナンスに必要な部品は、弊社製品を使用してください。



スクリーンの取外・取付方法および洗濯方法

- 用意する部品：-----
- 用意する道具：-----

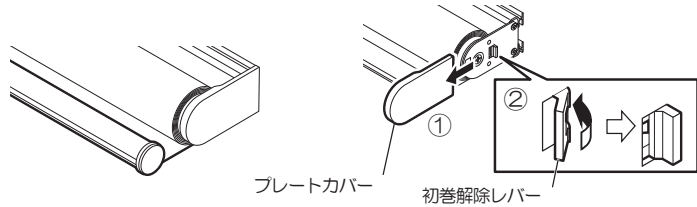
◆スクリーンの取外方法【2005年4月21日以降の商品】

1) 商品本体を取り外します。

商品本体をブラケットから取外し図のように置いてください。

- ① 右側のプレートカバーを外します。
- ② プレートの初巻解除レバーを引上げ、矢印の方向へ強く押し込み、カチッ！とロックさせ、スプリングを解除します。

※初巻解除レバーは、2005年4月21日発売以降の商品に搭載されています。それ以前の商品については、②の作業は必要ありません。



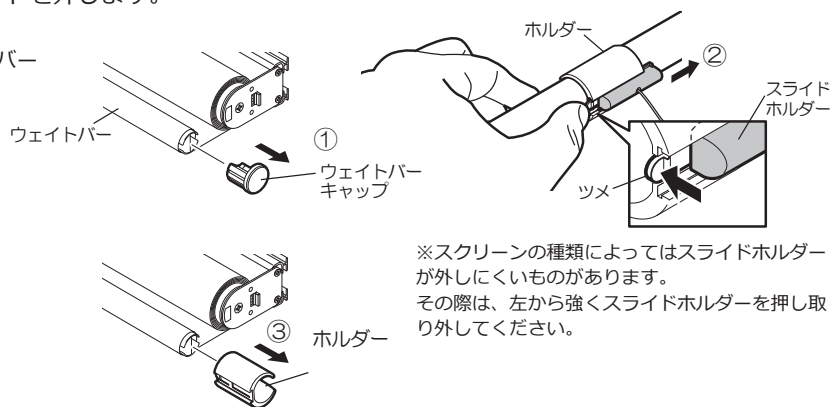
2) ウェイトバーキャップとプルコードを外します。

- ① ウェイトバー両端にあるウェイトバーキャップを外します。

- ② ホルダー左側のツメを押しながらスライドホルダーを取外します。

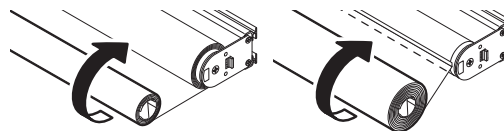
※発売時期によりスライドホルダーがないタイプもございます。その場合はそのままスライドして取り外してください。

- ③ ホルダーをウェイトバーに沿ってスライドさせ外します。



3) スクリーンをすべて巻きだします。

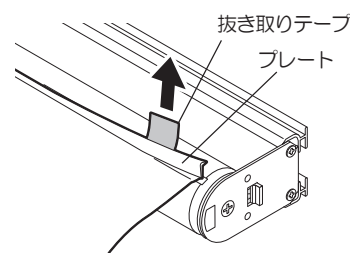
商品本体の巻き取りチューブが露出するまでスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。



4) スクリーンを巻き取りチューブから外します。

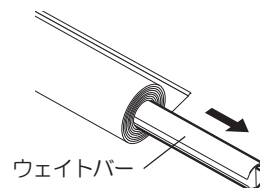
抜き取りテープを静かに引いて、プレートの一部を巻き取りチューブの溝から取出します。プレートを引いて少しずつ溝から取外してください。

※2005年4月20日発売以前の商品の場合は、巻き取りパイプが回転しないようにロックが掛った状態でプレートを取り外してください。



5) スクリーンからウェイトバーを抜き取ります。

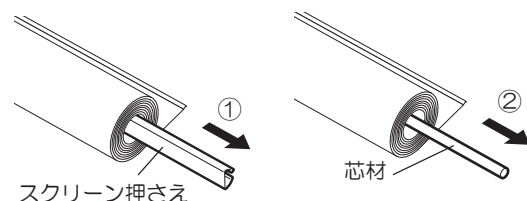
片手でスクリーンを巻き付けたウェイトバーを押さえ、ウェイトバーをスライドさせるようにスクリーンから引き抜きます。



【木目ウェイトバーの場合】

上記5) でウェイトバーを抜き取った後、

- ① スクリーン押さえをスライドさせるようにスクリーンから引き抜きます。
- ② 芯材をスクリーンから引き抜きます。



◆スクリーンの洗濯方法

注意

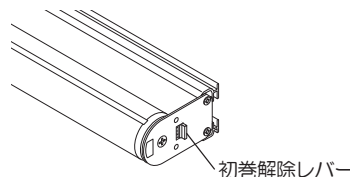
- スクリーンに縫付けられた洗濯表示に従い洗濯してください。
- 他の洗濯物と一緒に洗濯をしないでください。
- 塩素系漂白剤、カビ取り剤は使用しないでください。
- 乾燥機は使用しないでください。
- スクリーンの上端に縫製しているプレートには熱を加えないでください。

- ① スクリーンはネットに入れたり、折りたたんだりせずスクリーン全体を柔らかく球状に丸めて洗濯槽に入れてください。（洗濯前に水をたっぷり入れた洗濯液に15分程度漬け置きすると汚れが落ちやすくなります）
- ② 「手洗いモード」など弱水流の洗濯を選択し、水をたっぷり入れて洗ってください。（2槽式の場合には弱水流で3分洗い、3分すぎが目安となります）
- ③ すすぎ後は脱水せず（シワ軽減のため）軽く水切りした後に、濡れたままスクリーンを広げて物干しなどに引っ掛けて乾かしてください。物干しへの移動の際、水滴が垂れる恐れがありますので注意してください。
- ④ 乾燥後のアイロンがけは、ドライ・中温度（140～160℃を目安）に設定し、スクリーンの横（幅）方向に軽くアイロンをかけてください。

◆スクリーンの取付方法

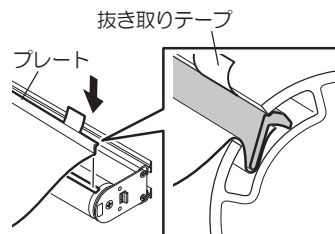
1) 商品本体を置きます。

商品本体を、初巻解除レバーが向かって右側に来るように置いてください。
※1998年2月～2005年4月20日の商品はスプリング調整ダイヤルが右側に、1998年2月以前の商品はスプリング調整を行う側が右側に来るように置いてください。



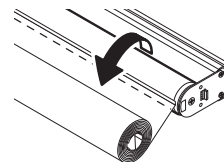
2) スクリーンを巻き取りチューブに取付けます。

① 抜き取りテープがある方のプレートの端を、巻き取りチューブの溝にはめ込みます。このときプレートのスクリーン側を先にはめ込み続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。抜き取りテープをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。



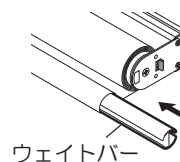
3) スクリーンを巻き取りチューブに巻き取ります。

② 巻き取りチューブを矢印の方向へ回転させスクリーンを巻き取ります。
スクリーンは30cmほど残した状態にしてください。



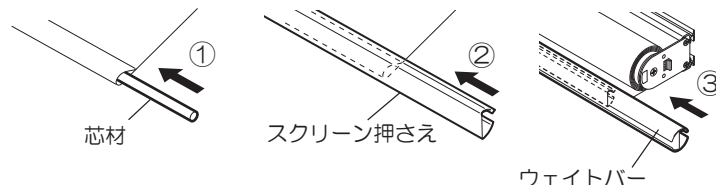
4) ウェイトバーを差し込みます。

ウェイトバーがスクリーンに引っかからないように注意して差し込んでください。



【木目ウェイトバーの場合】

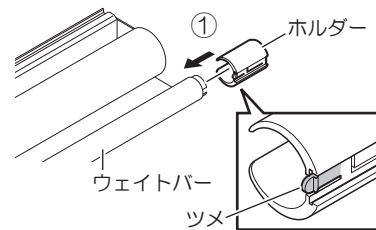
- ① スクリーンの袋縫いの中に芯材を差し込みます。
- ② スクリーンを挟みながらスクリーン押さえを差し込みます。
- ③ スクリーン押さえをウェイトバーの中に入れてながらウェイトバーを差し込みます。



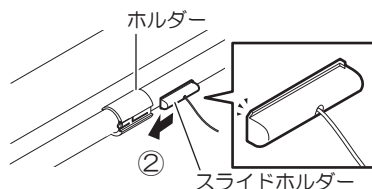
◆スクリーンの取付方法（つづき）

5) プルコードとウェイトバーキャップを取付けます。

- ① ウェイトバーを差し込んだ後、ホルダーを右図のようにツメが左に向くようにして、ウェイトバーに沿って中央までスライドさせてください。



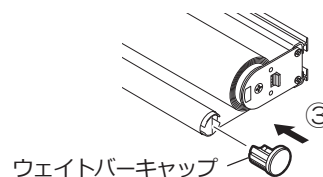
- ② ホルダーにスライドホルダー端部が斜めにカットされた方を左に向けて矢印の方向から差し込み、ホルダーを固定してください。



※スクリーンの種類によってはスライドホルダーが押し込みにくいものがあります。その際は、右から強くスライドホルダーを押し込み固定してください。

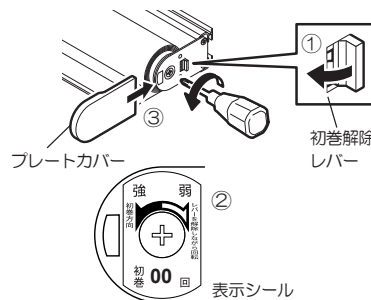
※発売時期によりスライドホルダーがないタイプもございます。その場合はそのままスライドして取り外してください。

- ③ ウェイトバーキャップを取付け、スクリーンを最後まで巻き取りチューブに巻き取ってください。



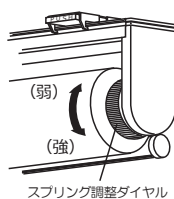
6) スプリングをロックし、初巻きを与えます。

- ① プレートの初巻解除レバーを矢印の方向へ倒しスプリングをロックします。
- ② 十字穴にドライバーを差し込み表示シール「強」の方向に巻いてください。巻数は表示シールを目安にしてください。
- ③ プレートカバーをはめてください。



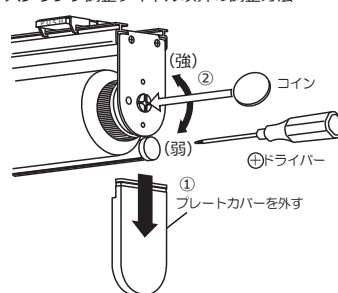
- 2005年4月20日以前の商品で、スプリングの初巻きが解除された場合は、下記のようにスプリングを巻いてください。

【1998年2月～2005年4月20日の商品】



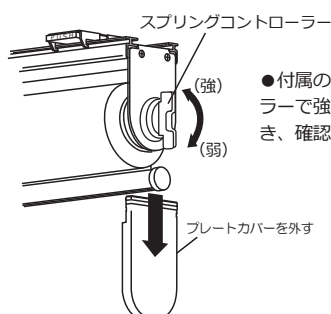
- スプリング調整ダイヤルにて「強」の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

スプリング調整ダイヤル以外の調整方法



- ダイヤル以外の調整方法として、右側のプレートカバーを外してから、ご家庭にある、コイン、プラスドライバーの操作も可能です。

【1998年2月以前の商品】



- 付属のスプリングコントローラーで強の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

7) 商品本体を取付けます。

8) 商品进行操作し、スクリーンの巻き上がりを確認してください。

最後に商品进行操作し、スクリーンの巻き上がりを確認してください。